

平成21年度校内研修実施計画

1 研究主題

児童の運動習慣づくりを目指した学習活動の在り方
— 学び合い、活用する力を生かした体育科学習指導を通して —

2 研究主題設定の理由

平成23年度に完全実施される学習指導要領は、児童に「生きる力」をはぐくむことを目指している。そのためには、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるとともに、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などの能力をはぐくむための「活用する力」を伸ばすことが大切である。

本校では、「生きる力」を徳・知・体のバランスのとれた力ととらえ、教育目標が目指す児童像「やさしい子(徳)」「かしこい子(知)」「たくましい子(体)」にも具現化され、3つの目標をもとに、生きる力(人間力)の育成に力を注いでいる。体育科の学習指導においては、体力テストや運動会、陸上記録会等の体育的行事と関連させて体力づくりや技術の向上を図ってきた。しかし、子どもたちの現状を見てみると体格(身長、体重)が県平均より低く、体力・運動能力が低下傾向の種目も見られる。子どもたちの体力低下は、子どもたちを取り巻く環境や生活習慣の変化が原因と考えられる。

そこで、苦手とする運動の種目に、児童が楽しみながら取り組めるよう指導の工夫をしたり、運動する経験を積み重ねさせることで、進んで運動し、自分の健康を心がけようとする態度をはぐくむことが大切である。

以上のことから、体育科の学習において基礎・基本となる体力や知識を高めることによって、児童の学び合う力、活用する力をはぐくんでいきたいと考え、本研究主題を設定した。

3 研究のねらい

よりよい運動の習慣づくりを目指した授業の充実を図ることによって、運動する楽しさや喜びを味わったり、習得した知識や能力を活用したりする力をはぐくむ体育科指導の在り方を究明する。

4 研究の仮説

- (1) 体育科の学習指導において、教えて考えさせる指導を徹底し、基礎的・基本的な知識・技能を習得することができれば、運動の楽しさや喜びを味わうことができ、習得した能力を活用しようとする態度がはぐくまれ、運動習慣づくりができるであろう。
- (2) 教科体育と教科外体育との関連を図れば運動に親しむ能力が身につく、健康の保持増進や体力の向上が図られるであろう。
- (3) 発達段階を踏まえた指導内容の整理・明確化による学習の体系化をおこなえば、系統性のある効率的な体育科指導が図られるであろう。

5 研究の内容と方法

- (1) 主題にせまるための具体的な手立て

- ① 児童が学び合い、習得した能力を活用しようとする力の育成
- ア 基礎・基本の習得と活用のバランスのとれた単元構成の実現
 確かな学力を身に付けさせるために始めに運動に必要な体力や感覚などを習得する「基礎学習」を、中で運動に必要な技能の向上と習熟を目指すために思考力、判断力、表現力を活用した学習を行い、終わりに個々の能力や興味・関心に応じた課題「発展学習」に取り組むような単元構成の実現を図る。
- イ 全員で取り組める体力づくりの工夫
 「元気っ子タイム」(業間体育)を全校規模で設定し、楽しみながら体力づくりに取り組める環境づくりを工夫する。
- ウ 運動嫌いな子への対応
 周囲の子どもとの関係も視野に入れながら、個々への丁寧な対応を心がけることで、運動嫌いでも安心できたり、挑戦を試みたりできる良好な雰囲気づくりをする。
- エ 学び合い、教え合いをする学習過程の工夫
 友達と学び合い、教え合いをする集団的活動や身体的表現などを通じてコミュニケーション能力を育成することや、筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむ学習過程を工夫する。
- ② 発達段階を踏まえた指導内容の整理・明確化による学習体系化の実現
- ア 発達段階を、1年生から4年生までを様々な基本的な動きを身につける時期、5・6年生は多くの領域の運動を体験時期ととらえ、まとまりを考慮して指導する。
- イ 指導内容を体系化するために体づくり運動、機械器具を使つての運動遊びから器械運動走、跳の運動遊びから走跳の運動・陸上運動、水遊びから浮く泳ぐ運動、そして水泳、ゲームからボール運動、表現リズム遊びから表現運動の6領域で構成し、指導内容の体系化を図る。
- ウ 身につけさせたい内容を具体的に示すことで、指導内容の明確化を図る。
- エ 基礎的な身体能力を身につけるために、体づくり運動を学校の教育活動全体や実生活で生かすことを工夫する。
- オ 思考・判断の評価、支援を重視し体育科学習の基盤としての知識を身につける様に指導体系を工夫する。

(2) 研修計画

月日・時期	研 修 内 容
5月18日(月)	校内研修「平成21年度 校内研修実施計画」の提案
6月9日(火)	第1回 要請訪問 授業公開(体力づくり)及び反省会
6月中旬	校内研修「指導案形式の提案」
6月25日(木)	計画訪問 授業公開(保健)及び反省会
7月上旬	校内研修「各研究部夏期休業中の研修計画立案」
8月下旬	校内研修「体育実技講習伝達」
9月中旬	校内研修「学年ブロック指導案検討」
10月中旬	校内研修「第2回 要請訪問むけた指導案検討会」
11月17日(火)	第2回 要請訪問
11月下旬	校内研修「今年度の校内研修の振り返り・反省」
1月中旬	校内研修「平成22年度 校内研修計画の立案」
2月上旬	校内研修「平成22年度 校内研修の準備」